

市民の生活を支え続ける 重要文化財「萬代橋」

— 88年の永き時をつなぐ、市民とともに —

日本一長い大河、信濃川。この河に架かる萬代橋。歌にもなっている現在の橋は昭和4年に完成しました。名橋たる由縁は、「用」、「強」、「美」の3つを兼ね備えていることからです。日本海側の玄関口新潟の発展を支えた「用」、昭和39年に発生した新潟地震にも耐えた「強」、6連アーチ形状・御影石の化粧張りで体現された「美」から成る日本の名橋です。平成16年には、国の重要文化財に指定され、名実ともに新潟のシンボルとなっています。

毎年8月には萬代橋誕生祭も開催。

萬代橋の功績や歴史的な価値を再確認しながら、インフラに関する情報発信の場にもなっています。誕生してから88年経った今も、新潟市民の「橋」として親しまれています。

お問い合わせは、次のところまで。

北陸地方整備局新潟国道事務所

TEL 025-244-2159

ホームページでもご覧頂けます。

<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/index.html>

新潟



新潟まつり「萬代橋上の大民謡流し」(8月)



萬代橋誕生祭(8月)

萬代橋チューリップフェスティバル(4月)



萬代橋130周年フォトコンテスト
中野 金吾さん「萬代橋とやすらぎ堤」



新潟地震当時の萬代橋(昭和39年)



インフラ
ツーリズム